

人の体を学ぶ (臨床解剖疾病学)

《担当者名》濱田 淳一 (看護福祉学部) jun1hamada@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

医療・福祉分野で活躍するためには、人体の解剖、生理、および疾患に関する基礎知識が不可欠である。「人の体を学ぶ (臨床解剖疾病学 ~)」では、正常な細胞・組織・臓器の形態と機能を学ぶとともに、どのような異常が生じて疾病につながるのかを、臓器ごとの関連性を踏まえながら系統的に学修する。本講義では、呼吸器・循環器について学ぶ。

【学修目標】

代表的な呼吸器系および循環器系の疾患を例に、各器官系の構造と機能を正しく理解し、人の生きるしくみにどのように関わっているのか説明できるようになる。さらに、当該器官系に生じる疾病の成り立ちについて理解できるようになる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	呼吸器系の解剖生理と疾患 1	気道の解剖・組織学を学ぶ：呼吸器系を構成している細胞・組織を理解する。	濱田
2	呼吸器系の解剖生理と疾患2	肺の解剖・組織学を学ぶ：呼吸器系を構成している細胞・組織を理解する。	濱田
3	呼吸器系の解剖生理と疾患 3	呼吸生理を学ぶ：換気について理解する。	濱田
4	呼吸器系の解剖生理と疾患4	呼吸生理を学ぶ：ガス交換について理解する。	濱田
5	呼吸器系の解剖生理と疾患5	呼吸器疾患について学ぶ：呼吸不全について理解する。	濱田
6	呼吸器系の解剖生理と疾患6	呼吸器疾患について学ぶ：COPDと間質性肺炎について理解する。	濱田
7	呼吸器系の解剖生理と疾患7	呼吸器疾患について学ぶ：感染性呼吸器疾患について理解する。	濱田
8	呼吸器系の解剖生理と疾患8	呼吸器疾患について学ぶ：呼吸器系のがんについて理解する。	濱田
9	循環器系の解剖生理と疾患1	循環器の解剖・組織学を学ぶ：循環器の全体像と心臓の構造について理解する。	濱田
10	循環器系の解剖生理と疾患2	循環器の解剖・組織学を学ぶ：血管とリンパ管の構造について理解する。	濱田
11	循環器系の解剖生理と疾患3	循環器の生理を学ぶ：心周期と刺激伝達系について理解する。	濱田
12	循環器系の解剖生理と疾患4	循環器の生理を学ぶ：血圧とその調節機構について理解する。	濱田
13	循環器系の解剖生理と疾患5	循環器系の疾患について学ぶ：心不全、先天性心疾患について理解する。	濱田
14	循環器系の解剖生理と疾患6	循環器系の疾患について学ぶ：心弁膜症、塞栓症などについて理解する。	濱田

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
15	循環器系の解剖生理と疾患7	循環器系の疾患について学ぶ：高血圧、動脈瘤、大動脈解離などについて理解する。	濱田

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験（筆記試験）100%

【教科書】

からだが見える（メディックメディア）

【参考書】

看護のための臨床病態学 改訂5版 浅野嘉延・吉山直樹（編） 南山堂

【備考】

Google Classroomを利用して学習資料などを提示する。授業ごとに小テストをGoogle Formを用いて実施するとともに出席状況を管理する。

【学修の準備】

- ・ 次回の授業範囲にあたる部分を教科書を読んで予習しておくこと（30分）。
- ・ 講義終了後は、配布プリントを見直すとともに復習問題がある場合は次回までに解いておくこと（30分）。

【ディプロマポリシー（学位授与方針）との関連】

DP2.人の心と体の基礎知識をもち、患者中心のケア、医療倫理の遵守などのケアの原則を踏まえ、「医療人としての視点」に立ったデータサイエンティストとしてふさわしい解決策の策定能力を身につけている。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している